

公益社団法人茨城県歯科技工士会 第74回生涯研修会
茨城歯科専門学校歯科技工士科 第10回卒後研修会

演題「 歯科技工の運動技能要素 」

～無駄なく・無理なく・より良い技工を進めるために～

Keyword： 空間認識力 色調感覚・美的感覚 模型を読む 達成感

優れた歯科補綴物を製作するには、相応の知識と技術が必要となります。

様々な知識や技術を習得する為に、日々の仕事に加え研修の機会を設けるのは厳しいと言われてますが、私自身は桑田正博先生から教えて頂いた“何故の追及”を考え方の基本とし、日常業務の中でスキルアップとレベルアップに努めてまいりました。

と、簡単に括ってしまう程話は簡単ではなく、悩み 苦しみ 挫折を繰り返しながら葛藤の日々を送ってきたにすぎません。しかし、先輩の助言や後輩への指導の中で気づいた、私流の時間の作り方・技法の覚え方・技術の高め方を“運動技能”になぞらえてお話しします。

また、自身の感性や感覚を表現するために、基本を覚えること・素材を知ること・基準を作ることによって自分のモノサシが出来上がり、様々なケースや状況に対応する応用力と共に、何よりも大切な柔軟な考え方・姿勢が身に付いたように思います。

そして、歯科技工士として持てる技術・技能を発揮するための取り組みとして、個人の力量向上を評価し、達成感を得る方法をお伝えしたいと思います。